



初任者研修の最終日、チームを分けて、発表会をしました。介護についてどう思っているか



(8人のベトナム人職員を含みます)

介護職員初任者研修終了!
8月8日、アイテムえひめにて無事14名の参加者全員が修了証を受けました。今後、実務者研修を受講するなどを経て、介護福祉士国家試験に挑みます。受講生のみなさん猛暑のなか、お疲れ様でした。これからも逞しいチャレンジされることを応援しています。

『KPIマネージメント前進へ』
当社では、かねてから各事業所における運営上の重要事項はなにか、それを実行するための方法は何かについて検討してきました。この度、この方法を各事業所におけるKPIとして策定、数値を設定いたしました。KPI (key performance indicators) とは、事業の成功のための最も重要なプロセスの指標を、数字で表したものと異なります。
自立自転する組織のあり方であり、GOOLを明確にして重要施策を実行に移す方法です。月一回の会議で振り返りを行い、さらに精度を高めたいと思います。

代表取締役社長 寺河 駿

株式会社悠遊社 代表取締役 寺河 駿

社長の部屋



利用者様に対してどういう風に介護をやりたい、将来何をやりたいなどのテーマとしてチームで考えて、その後、発表しました。Aチームはみなさんがいろいろ思っている事を書いて、笑顔でやる気満々、利用者様に優しく大事に支えたい、Bチームは利用者様との信頼関係を大事にする為、いろいろ工夫をします。



原添 佳奈 笑顔一番で頑張ります！
す！よろしくお願ひします。

和田 りえ 笑顔第一で頑張ります。

谷口 ちえ 笑顔で頑張ります。

原添佳奈 和田りえ 谷口ちえ

山下 光子 明るく楽しく頑張ります。

三好 清和 毎日を楽しくみます。

角藤 みさき 元気に頑張ります。

山下光子 三好清和 角藤みさき

金谷 修代 出合いに感謝。ありがとうの毎日です。

中野 さよ子 健康でいられることに毎日感謝しています。

金谷 郁江 利用者様の『喜び』を追求します！

金谷郁江 中野さよ子 金谷修代

現場で気付いた大事な事
ゆうゆう鴨川
障がい者グループホームゆうゆう鴨川では、日々の入居者支援の中で食事を最重要事項としています。リビングでの食事や団欒は、共同生活で連帯感養成の鍵となります。そのため、カトリバーバランスの取れた献立を職員が、美味しく手作りしています。たとえば、白米は研いだ後、時間を置いて氷水で炊き上げます。また、野菜類はレシピの1/10の調味料を弱火でじっくり沁みこませ、素材本来の旨味を引き出します。そして、その日の料理に合わせたデザートを添えるように組み立てています。

新規入居した方は必ず、ひと口食べた後「アツ！おいしい!!」との言葉を発してくれませう。そんな食事をBさんは、「僕は食べる事に興味がない」と手を付けようとせず、門限破りや無断外出を繰り返した末、次のホームへ移って行きました。その後、人伝に「ゆうゆう鴨川のごはんが美味しかった。」とBさんが言っていると聞かされました。次のホームはレトルトを温めたおかずとのことでした。『おふくろの味』と『袋の味』ゆうゆう鴨川では、これからもおふくろの味の精神を大切に、身体に安心、安全な食事を提供してゆきます。



- 9月誕生日職員**
- 福利厚生の一環として正社員10,000円・パートさん5,000円の誕生日お祝い金を支給いたします。
- あすなる 宮崎 真有華
/ エーデルワイス 重川 奈津美 / GHくれない
/ 村上 美喜子 / GHよろこび 谷野 泰子・高嶋 純一・岡市 静良 / 有料よろこび 岸本 民子 / ゆうゆう南江戸 武田 ゆかり・福島 裕樹 / ゆうゆう高松 藤沢 富恵 / ゆうの季節 森下 美登里 / 住んで民家 今治 城戸 明子 / 今治訪問 大久保 玉美 / GH新町 伊藤 明子 / 新町 デイ 喜井 知美 / GH紅葉の里 おだ 中田 康子・泉 照美・谷岡 茜 / デイ ゆうゆう 中野 典子 / 有料 ゆうゆう 大野 慎一・新山 由加利 / ゆうゆう鴨川 中村 和雄 / ゆうゆう高岡 有間 和子 / ゆうゆう針田 小規模泉川 伊達 仁志・横川 八重子・白石 卓・山口 久美代 / ゆうゆう大洲 成松 福和・田内 菜千 / デイ ゆうゆう大洲 五藤 美順 / ゆうゆう土居 曾我部 明美 / ゆうゆう西条 新開 正義 / ゆうゆう南斎院 立花 大塚 広子 / 武智 達也 / ゆうゆう

八月十二日に、表題のテーマで、若年性アルツハイマー型認知症との診断を、九年前、三九歳の時に受けた宮城県仙台市在住の「丹野智文氏」を招致し、基調講演をいただくとともに、岡山県きのこ老人保健施設施設長「宮本憲男氏」と私でパネルディスカッションをさせていただきます機会がありました。

現在、国では認知症施策推進大綱を打ち出し、「共生」と「予防」（認知症にならないという予防ではなく、認知症になっても進行させない、認知症になることを遅らそうという意味の予防）の両輪を掲げ取り組みを行っています。

私が管理者を務めるサ高住のご利用者にも認知症と診断を受けたご利用者がいます。「認知症になれば何もわからなくなる（できなくなる）」「認知症になれば終わり」と等とネガティブな考えをもっている一般の人、福祉従事者の方がまだまだいると思います。丹野氏も当初は認知症になれば終わりという考えを持っていたそうです。

現在、丹野氏はネットトヨタ仙台に在籍して職務をこなしています。職場復帰する際には、「自分ができること、できないこと」を明確に周囲に伝えることで、スムーズに仕事ができるようになったそうです。続けて「人と人とのつながりの環境が大切で、それが私を笑顔にさせてくれた」と話されました。



我々の事業所をご利用されている高齢者・障がいをもっている方々は、自分ではなかなか「できること、できないこと」を伝えることが出来ません。我々、専門職である職員が思い込みではなく、適切に「その人」を知り、理解することが重要となります。また、丹野氏は『できることを奪わないで』とも話されました。若いから、高齢だから関係なく、全てを忘れるわけでは決してない。一つひとつを分かりやすく声掛けすればできることはたくさんあります。「できないだろう」「時間がかるから」等の理由で、できることを奪っていることに気づかなくてはなりません。『してあげている』といった職員の歪んだ優しさにより、それは、機能の低下を進め、かつ介護の基本である自立（律）支援の機会をも奪っていることになりま

す。



この記事を読むことで、ぜひ皆さんの事業所での関わりで見直す機会にしてください。事業所で出来ないのであれば、職員個々で気づき、考えてください。

当社は、多くの事業所を抱えています。今後も継続して、選ばれる会社、安心して大切な方に利用してもらうことのできる事業所、ご利用者の笑顔溢れる場となるよう、いまから「共生」と「予防」を意識し、「人」を理解したサービスが展開できるようにしていきます。

二回めの七夕まつり

愛媛では、南予など旧暦で七夕の行事を行うところもあると聞きました。織姫と彦星が二回会えて、

ラッキー♥かもですね。(笑)



『みんなが幸福になりますように』と願いを短冊にこめていただきました。本当にありがとうございます。飾りも上手に出来ましたので、『みなさんの願いが、かないますよ!』と短冊に書いておきましたよ。

ゆうゆう東石井



創作レクを開きました!

今回の制作は、「ひょうたんんの壁飾り」で、お月見に合わせた壁飾りです。

優美な作品、おしゃれな作品、シックな作品など、お店で売っていないくらいに素敵な作品が揃いました。

デイサービス はなび



ひまわりの壁紙製作

リクリエーションと指先の機能訓練を兼ねて夏らしい壁紙を制作しています。大きな花を貼り付けて、次に中くらいの花、そして小さい花を貼り付け

たので、遠近感が出て自然で立体的な作品ができあがりました。

ゆうゆう針田



ゆうゆう的グルメリ

今回は、小規模多機能ホームゆうゆう立花周辺のグルメです。立花フジより歩いて一分、ご夫妻で営業・コロナ感染対策万全 アットホームなお店で。お昼のランチが¥八〇〇〜ご利用時は予約が必要です。



日々のお食事 1200円 (税込)	1200円 (税込)
ランチ営業 大・木・金 11:30~12:30	定休日 月・火曜日
TEL:089-913-2122	

編集後記

八月は全国的に新型コロナウイルスが蔓延しました。爆発的な感染拡大に対して、利用者様と職員の健康観察や検査など、水際対策で多忙な中、時間を作って原稿をご投稿いただきました。記事があつての新聞ということ、各施設の皆様には心より感謝申し上げます。

今年の八月は例年以上の猛暑が続きました。九月も残暑が厳しいとのニュースが報じられているなか、体調と健康管理に気をつけたいと思います。

さて、今月号から原稿の投稿のためのフォルダを全社共有の中に作成しました。そこに施設名のフォルダを作って写真と原稿を入れていただくように準備いたしました。メールに添付して送信するより少しだけ手間がはぶけるかと思えます。

また、旬な話題はホームページにも掲載させていただきます。と思いますので、担当以外の投稿もお待ちしています。



発行 株式会社悠遊社
編集 広報担当
連絡先 愛媛県松山市余戸南 二・二四・三十八
電話 〇八九九六五一一九九〇
連絡先 koho@yuyusa.co.jp
配布 令和四年八月一日